

報道関係者各位

株式会社 BCN
〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-12-5 内山ビル
TEL: 03-3254-7801 FAX: 03-3254-7802

本件に関するお問い合わせは下記にお願いします
BCN AWARD 委員会
E-MAIL : bcn_award@bcn.co.jp

デジタル家電やパソコンなどの年間販売数 No.1 「BCN AWARD 2023」 受賞社発表 ～あわせて「BCN IT ジュニア賞 2023」受賞者を発表～

株式会社 BCN(本社:東京都千代田区、奥田芳恵 代表取締役社長)は 1 月 16 日、「BCN AWARD 2023」の受賞社を発表した。全国の主要家電量販店やカメラ量販店、パソコン専門店、ネットショップなどの実売データをもとに、デジタル家電やパソコン関連製品の販売実績を集計し、部門別に 2022 年の年間販売数 No.1 メーカーを表彰するもの。24 回目を迎える今回は、112 部門で 58 社が受賞した。あわせて、IT に取り組む若者を対象としたコンテストで優秀な成績を収めた個人やチームを表彰する「BCN IT ジュニア賞 2023」の受賞者も発表した。

【初受賞や新設部門など、受賞社の主な顔ぶれ】

デジタル家電やパソコン、それらの関連製品とソフトウェアの部門別販売数年間 No.1 メーカーを決める BCN AWARD 2023。今回は、ハードウェア 88 部門で 44 社、ソフトウェア 24 部門で 14 社、計 112 部門で 58 社が受賞した。インターネット接続環境の多様化を受け、今回から「ホーム Wi-Fi ルーター部門」「モバイル Wi-Fi ルーター部門」の 2 部門を新設。また「SIM フリースマートフォン部門」を「キャリアフリースマートフォン部門」と名称を変更し内容も改めた。

初受賞社は 6 社。新設部門の「ホーム Wi-Fi ルーター部門」ではソフトバンク、「モバイル Wi-Fi ルーター部門」ではサムスン電子ジャパンが受賞した。このほか「DTM 関連機器部門」で inMusic Japan、「交換レンズ部門」でソニー、「ゲームコントローラ部門」でソニー・インタラクティブエンタテインメント、「PC ゲームソフト部門」で日本マイクロソフトが、それぞれの部門で初めて栄冠を手にした。

また、「デジタルカメラ(レンズ一体型)部門」ではソニーが 19 年ぶりに BCN AWARD を獲得したのを始め、「カードリーダー部門」ではバッファローが 13 年ぶり、「ページプリンタ部門」ではブラザーが 5 年ぶりに No.1 に輝いた。このほか「デジタルカメラ(ミラーレス一眼)部門」でキヤノン、「液晶テレビ(4K 以上)部門」でシャープ、「ヘッドホン・イヤホン(ワイヤード)部門」でオーディオテクニカ、「ヘッドホン・イヤホン(ワイヤレス)部門」でソニーなどが、それぞれ 3 年ぶりに BCN AWARD を奪還した。

(そのほかの各部門、受賞社は「BCN AWARD 2023 受賞社一覧」をご参照ください)

【24 年連続受賞】

BCN AWARD の創設以来 24 年連続で BCN AWARD を受賞したメーカーは次の通り (6 社 10 部門)。

- ・バッファロー「LAN カード部門」
- ・ワコム「ペンタブレット部門」
- ・日本マイクロソフト「OS 部門」「統合ソフト部門」「データベースソフト部門」
- 「表計算・グラフソフト部門」「プレゼンテーションソフト部門」
- ・ジャストシステム「ワープロ・エディタソフト部門」
- ・弥生「業務ソフト部門」
- ・ソースネクスト「葉書・毛筆ソフト部門」

<BCN AWARD とは>

「BCN AWARD」は、全国の主要な家電量販店、パソコン専門店、ネットショップの実売データを集計する BCN が、そのデータをもとに部門ごとの年間（1 月 1 日～12 月 31 日）販売数累計第 1 位のメーカーを表彰する制度です。「BCN AWARD 2023」は、全国 22 社／2369 店舗（※）を対象に 2022 年の年間販売数を集計し決定しました。受賞社の決定にあたっては、5 名の有識者からなる認証委員会を設置し、委員会の認証を経る公正な評価システムを導入しています。

<実売データ提供販売店>

アマゾン・ジャパン、エクسプライス、エディオン、NTT レゾナント、ケーズホールディングス、玉光堂、コジマ、サンキュー、サードウェーブ、上新電機、ストリーム、ソフマップ、ZOA、ナニワ商会、ビックカメラ、ピーシーデポコーポレーション、三星カメラ、ムラウチドットコム、ユニットコム、ラオックス、楽天ブックス、綿半ドットコム（50 音順）

※ 2022 年 12 月現在。集計対象社は、BCN と販売店との間でデータ提供契約を締結している法人数をカウントしています。また、店舗数は新規出店/統廃合などにより若干変動いたします

BCN AWARD 2023 受賞社一覧

<ハードウェア部門 88部門 44社>

部門名	受賞社	受賞回数
デスクトップPC部門	富士通クライアントコンピューティング株式会社	6年連続8回目
ノートPC部門	NECパーソナルコンピュータ株式会社	12年連続16回目
タブレット端末部門	Apple Inc.	12年連続12回目
タブレット端末アクセサリ部門	エレコム株式会社	12年連続12回目
液晶ディスプレイ部門	株式会社アイ・オー・データ機器	7年連続8回目
VR・ARゴーグル部門	Meta Platforms, Inc.	4年連続4回目
インクジェットプリンタ部門	キヤノン株式会社／キヤノンマーケティングジャパン株式会社	12回目
ページプリンタ部門	ブラザー工業株式会社／ブラザー販売株式会社	7回目
サーマルプリンタ部門	キヤノン株式会社／キヤノンマーケティングジャパン株式会社	18年連続18回目
複合プリンタ部門	キヤノン株式会社／キヤノンマーケティングジャパン株式会社	4年連続9回目
フォトプリンタ部門	キヤノン株式会社／キヤノンマーケティングジャパン株式会社	9年連続10回目
HDD外付部門	株式会社バッファロー	15年連続20回目
HDD内蔵部門	ウエスタンデジタル合同会社	2年連続8回目
NAS部門	株式会社バッファロー	10年連続10回目
記録型DVDドライブ部門	株式会社バッファロー	3年連続12回目
SSD外付部門	株式会社バッファロー	3年連続3回目
SSD内蔵部門	マイクロンジャパン株式会社	4回目
メモリ部門	シー・エフ・デー販売株式会社	12年連続12回目
マザーボード部門	ASUS JAPAN株式会社	18年連続20回目
メモ리카ード部門	ウエスタンデジタル合同会社	4年連続10回目
USB部門	エレコム株式会社	7年連続22回目
カードリーダー部門	株式会社バッファロー	8回目
拡張インターフェース部門	シー・エフ・デー販売株式会社	14年連続14回目
USBメモリ部門	株式会社バッファロー	3年連続10回目
KVM切替器部門	エレコム株式会社	9年連続11回目
PCケース部門	Thermaltake Technology Co., Ltd. / 株式会社アスク	5年連続5回目
ベアボン部門	ASRock Incorporation	4年連続4回目
PC電源部門	シー・エフ・デー販売株式会社	12年連続12回目
ドライブケース部門	シー・エフ・デー販売株式会社	13年連続15回目
ワイヤードスピーカー部門	株式会社ロジクール	2年連続2回目
ワイヤレススピーカー部門	ハーマンインターナショナル株式会社	5年連続5回目
DTM関連機器部門	inMusic Japan株式会社	初受賞
映像関連ボード部門	グーグル合同会社	9年連続9回目
サウンド関連ボード部門	エレコム株式会社	2年連続2回目
グラフィックボード部門	エムエスアイコンピュータージャパン株式会社	4年連続4回目
ホームシアターシステム部門	ソニー株式会社／ソニーマーケティング株式会社	4年連続9回目
スピーカーシステム部門	ヤマハ株式会社／株式会社ヤマハミュージックジャパン	5回目
AVアンプ部門	株式会社ディーアンドエムホールディングス	4年連続4回目
ヘッドホン・イヤホン(ワイヤード)部門	株式会社オーディオテクニカ	12回目
ヘッドホン・イヤホン(ワイヤレス)部門	ソニー株式会社／ソニーマーケティング株式会社	2回目
携帯オーディオ部門	ソニー株式会社／ソニーマーケティング株式会社	12年連続12回目
携帯オーディオアクセサリ部門	エレコム株式会社	16年連続16回目
ICレコーダー部門	OMデジタルソリューションズ株式会社	8年連続16回目
電子ピアノ部門	ヤマハ株式会社／株式会社ヤマハミュージックジャパン	5回目

部門名	受賞社	受賞回数
LANカード部門	株式会社バッファロー	24年連続24回目
HUB部門	株式会社バッファロー	22年連続23回目
ルータ部門	株式会社バッファロー	20年連続21回目
無線LAN部門	株式会社バッファロー	21年連続21回目
PLC部門	ティーピーリンクジャパン株式会社	2年連続2回目
UPS部門	シュナイダーエレクトリック株式会社	8年連続14回目
スキャナ部門	株式会社PFU	13年連続13回目
デジタルカメラ(レンズ一体型)部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	3回目
デジタルカメラ(一眼レフ)部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	15年連続17回目
デジタルカメラ(ミラーレス一眼)部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	3回目
デジタルビデオカメラ部門	パナソニック株式会社/パナソニック コンシューマーマーケティング株式会社	2年連続7回目
アクションカメラ部門	GoPro, Inc.	8年連続8回目
デジタルフォトフレーム部門	恵安株式会社	6年連続6回目
交換レンズ部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	初受賞
三脚・一脚部門	ハクバ写真産業株式会社	3年連続5回目
カメラケース・バッグ部門	ハクバ写真産業株式会社	7年連続7回目
PCカメラ部門	株式会社ロジクール	10年連続15回目
マウス部門	エレコム株式会社	23年連続23回目
キーボード部門	株式会社ロジクール	11年連続11回目
ゲームコントローラ部門	株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント	初受賞
10キーボード部門	エレコム株式会社	7年連続17回目
ペンタブレット部門	株式会社ワコム	24年連続24回目
スマートフォン部門	Apple Inc.	12年連続12回目
キャリアフリーススマートフォン部門	Apple Inc.	3年連続3回目
モバイルWi-Fiルーター部門	サムスン電子ジャパン株式会社	初受賞
ホームWi-Fiルーター部門	ソフトバンク株式会社	初受賞
スマートフォンケース部門	エレコム株式会社	10年連続10回目
スマートフォン保護シート部門	エレコム株式会社	7年連続7回目
モバイルバッテリー・充電器部門	エレコム株式会社	9年連続9回目
電子辞書部門	カシオ計算機株式会社	18年連続18回目
電子文具部門	株式会社キングジム	2年連続9回目
CDメディア部門	マクセル株式会社	7年連続12回目
DVDメディア部門	マクセル株式会社	7年連続13回目
BDメディア部門	マクセル株式会社	6年連続6回目
液晶テレビ(4K未満)部門	TVS REGZA株式会社	2年連続2回目
液晶テレビ(4K以上)部門	シャープ株式会社/シャープマーケティングジャパン株式会社	5回目
有機ELテレビ部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	6年連続6回目
デジタルチューナー部門	株式会社アイ・オー・データ機器	7年連続10回目
BD・DVDレコーダー部門	パナソニック株式会社/パナソニック コンシューマーマーケティング株式会社	12年連続14回目
BD・DVDプレーヤー部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	8年連続14回目
プロジェクター部門	セイコーエプソン株式会社/エプソン販売株式会社	19年連続19回目
PND部門	パナソニック株式会社/パナソニック コンシューマーマーケティング株式会社	6年連続8回目
ドライブレコーダー部門	株式会社コムテック	6年連続6回目
LED電球・蛍光灯部門	アイリスオーヤマ株式会社	3年連続4回目

＜ソフトウェア部門 24部門 14社＞

部門名	受賞社	受賞回数
OS部門	日本マイクロソフト株式会社	24年連続24回目
統合ソフト部門	日本マイクロソフト株式会社	24年連続24回目
ワープロ・エディタソフト部門	株式会社ジャストシステム	24年連続24回目
文書管理ソフト部門	ソースネクスト株式会社	20年連続20回目
データベースソフト部門	日本マイクロソフト株式会社	24年連続24回目
表計算・グラフソフト部門	日本マイクロソフト株式会社	24年連続24回目
データ管理ソフト部門	株式会社デネット	7年連続7回目
セキュリティソフト部門	トレンドマイクロ株式会社	14回目
プレゼンテーションソフト部門	日本マイクロソフト株式会社	24年連続24回目
グラフィックスソフト部門	アドビ株式会社	4年連続19回目
ビデオ関連ソフト部門	サイバーリンク株式会社	8年連続10回目
画像処理ソフト部門	アドビ株式会社	21年連続21回目
サウンド関連ソフト部門	クリプトン・フューチャー・メディア株式会社	16年連続16回目
LAN・インターネットソフト部門	株式会社ジャストシステム	15年連続15回目
業務ソフト部門	弥生株式会社	24年連続24回目
通信ソフト部門	株式会社インターコム	23年連続23回目
CADソフト部門	エーアンドエー株式会社	7年連続7回目
申告ソフト部門	弥生株式会社	19年連続19回目
システムメンテナンスソフト部門	AOSデータ株式会社	14年連続14回目
ユーティリティソフト部門	株式会社AHS	6年連続6回目
トレーニングソフト部門	ソースネクスト株式会社	22年連続23回目
テンプレートソフト部門	株式会社日本法令	2年連続2回目
葉書・毛筆ソフト部門	ソースネクスト株式会社	24年連続24回目
PCゲームソフト部門	日本マイクロソフト株式会社	初受賞

< BCN IT ジュニア賞 2023 >

株式会社 BCN は、技術立国日本の次代を担う若い世代にもものづくりの情熱を伝え、IT 産業に一人でも多くの優秀な人材を迎えるために、2006 年に「BCN IT ジュニア賞」を創設。今回で 18 回目を迎える。

「BCN IT ジュニア賞」は IT に取り組む若者を対象としたコンテストで優秀な成績を収めるなどすぐれた技術をもつ IT ジュニアの学生を、「BCN IT ジュニア U-16 賞」は各地で開催されている 15～16 歳以下を対象とする「U-15/U-16 プログラミングコンテスト」の優勝者を表彰する制度。

< 「BCN IT ジュニア賞 2023」受賞チーム・受賞者 >

- ・チーム「埼玉県立越谷総合技術高等学校」（埼玉県立越谷総合技術高等学校）
- ・「HEXELLENT! 制作チーム」（国立函館工業高等専門学校）
- ・「お遍路さん-未来につなぐ、お遍路文化- 制作チーム」（国立東京工業高等専門学校）
- ・チーム「10 倍高速なプログラムを開発します」（大阪公立大学工業高等専門学校）
- ・坂本寛弥（長崎県立長崎工業高等学校）
- ・米丸賜喜（国立東京工業高等専門学校）
- ・SUNGCC（サンテクノカレッジ）
- ・竹渕高樹（日本工学院専門学校）
- ・町田射空（国立苫小牧工業高等専門学校）

< 「BCN IT ジュニア U-16 賞 2023」受賞者 >

河澄葵（釧路市立鳥取中学校）
千葉泉（一関市立一関中学校）
渋谷祐成（八王子市立小宮小学校）
下野彰太（八王子学園八王子中学校）
野崎琉弥（上越市立春日中学校）
青柳篤司（山梨市立笛川小学校）
今村太河（山梨県立甲府南高等学校）
宮尾昊樹（長野市立吉田小学校）
宮澤希成（長野県屋代高等学校附属中学校）
吉高僚真（玉城町立玉城中学校）
尾崎美央（上富田町立上富田中学校）
山本健一朗（国立宇部工業高等専門学校）
安東建滋（国立宇部工業高等専門学校）
藤井壮真（徳島市立福島小学校）
北山蓮（松山市立鴨川中学校）

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

BCN AWARD 委員会 TEL:03-3254-7801 E-MAIL:bcn_award@bcn.co.jp